

確認、緊急通報システムによる見守りを行っている。また、新聞販売店等と見守りネットワークを構築している。今後も、自治会、民生委員などの地域の関係者と協働し連携していくことで、高齢者の見守りや支え合いの支援体制の構築に努めていきたい。職員による訪問活動については今後の研究課題として検討したい。

## 明政・自由クラブ

### 消防団の訓練施設の環境整備

**問** 消防団が市内中心部において、天候、時間、周囲への騒音などを気にせず夜間訓練や放水訓練ができるように、環境が整った場所や施設の確保ができるか。

**答** 訓練の実施状況については、火災予防運動期間中や年間を通じて、管轄区域内の訓練に適した場所で実施している。施設の確保については、周囲の道路交通事情などを考慮して、訓練場所として必要な場合は、関係者と借用について協議したい。今後は、地域の防災力を高めるため、自治会等との合同訓練の実施など、地域と相互に顔の見える関係の構築に努めていく。また、

消防団とも連携を図り、地域の実情に応じた適地確保や訓練の実施に引き続き取り組んでいきたい。

### 公園行政のあり方

**問** 自治会が行っている公園清掃に対しては、本市から長崎市保健環境自治連合会を通して補助金が支出されている。この補助金は、都市公園が対象と聞いているが、それ以外の地元の方々が清掃活動をしている公園は補助対象とならないのか伺いたい。



▲公園清掃

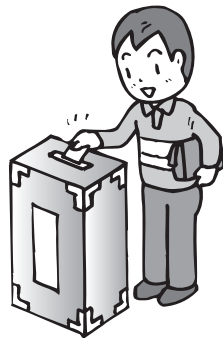
**答** 自治会による公園清掃については、月1回以上の清掃を行っている自治会に対し、公園の面積に応じて、月額3,000円から5,100円の範囲内において補助金を支出しており、平成23年度は、369公園に対して補助を行っている。公園清掃の補助については、既利用されている都市公園などで、自治会が清掃を行っているところが対象

となっている。それ以外の箇所については、今後、自治会と協議をしていきたい。

## 公明党

### 期日前投票における投票所入場券の活用

**問** 期日前投票の際に記入する宣誓書を、投票所入場券の裏に印刷して配付し、事前に記入できるようにする自治体が増えてきているが、本市でもこの手法を導入する考えはないか。



**答** 宣誓書の印刷を実施している自治体は全国的に増えており、県内では5市2町で導入している。本市では、期日前投票所などに関する問い合わせが多いため、裏面には期日前投票の案内を印刷している。導入に当たっては、宣誓書がはがき大となるために記入欄が小さくなり、特に高齢者の方々にとっては記入しづらくなる懸念

される。そこで、宣誓書をホームページからダウンロードするなどして事前に入手できるようにしている自治体もある。このような手法を検討していきたい。また、本庁、行政センター及び支所等には事前に宣誓書を配付したいと考えている。

### 城山小学校被爆校舎等の国指定文化財へ向けた考え方

**問** 国の登録文化財として意見具申を行っているが、被爆遺構としての重要性を考えると、指定文化財を目指すべきだと考えるが、見解を伺いたい。

**答** 被爆遺構の指定文化財登録は、国も今までに経験がないため、専門家による綿密な調査や検討が必要になる。登録文化財の手続きを進め、被爆遺構の歴史的な重要性を訴えていく中で、被爆遺構に対する国の認識も深まり、指定文化財への道筋も早まっていくと考える。そのため、登録文化財に向けて取り組みながら、将来は指定文化財にするという強い決意を持って進めていきたい。

※登録文化財は、届け出制であり、指導や助言を基本とする緩やかな保護措置がある。指定文化財は、特に重要なものを厳選して許可するもので、国からの厳しい規制や手厚い保護がある。